

県中地方園芸産地応援学習会を開催

- 日 時：平成20年10月4日（土） 9：00～15：30
- 場 所：JAたむらピーマン選果施設（三春町）、ピーマン栽培ほ場（三春町）、田村市船引公民館
- 実施主体：県中農林事務所、「ふくしま食と農の絆づくり運動」県中地方推進本部
- 対象者：一般県民20名
- 取組内容

園芸産地の状況等の見聞・体験を通じ、地元農産物を活用した健康な食生活への理解促進を目的に、郡山市内在住の方々等20名の参加をもって開催しました。

JAたむらピーマン選果施設では、JA職員による集荷・選別・出荷に至る一連の作業の説明を受けました。ほ場では生産者である「グリーンファーム込木」代表者からピーマン露地栽培に取り組む契機や栽培の難しさなどについて説明の後、参加者各々がピーマンの摘取体験を行いました。

田村市船引公民館では、JAたむら女性部によるたむらの菜種油を使った「チンジャオロース」やエゴマ油を使った「小芋の煮っころがし」の作り方などの説明の後、昼食（弁当）として参加者全員でおいしくいただきました。また、(株)ヨークベニマルの食育活動担当者から、野菜摂取不足の現状や同社が参画している「5 A D A Y運動」の活動についての講話をいただきました。

JAたむら農産物直売所「ふあせるたむら」では、店長からの直売所の概要説明の後、店内で買い物を行いました。特に、なつはぜのジャムは他店では手に入らないこともあり、多くの方が買い求めていました。

参加者からは、農業生産の大変さや野菜摂取の大切さが理解できたという感想に加え、今後も生産者との交流会や産地見学等のイベントを企画してほしいとの要望が多く寄せられました。



JAたむらピーマン選果施設見学状況



ピーマン摘取体験実施状況



たむらの菜種油を使ったチンジャオロースづくりの状況